

教科名	商業		学年	3	教科書 補助教材 等	使用しない
科目名	A選択 マルチメディア		単位数	2		
科目の 到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Adobe Flashを使用した。動画の作成方法を学ばせるとともに、入力装置等を用いた静止画像や動画の取得方法やこれを活用するための技法を習得させる。</li> <li>• 動画の作成を通してマルチメディアを利用した自己表現方法を学ばせ、総合的な情報発信能力を育てる。</li> </ul>					
学期	月	指導内容	具体的な指導目標		配当時数	備考
一 学 期	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 昨年度までの作品を見て、どのような内容を学ぶのか意識させる。</li> <li>• Adobe Flashを使用し、静止画像を作成させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 昨年度までの作品を見ることで、Adobe Flashのできる事ややるべき事を明確に意識させる。</li> <li>• Adobe Flashのインターフェースやレイヤーの関係、基礎的なメニューや編集方法を学ばせる。</li> </ul>		6	※提出物 • Adobe Flashの静止画像
	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>• モーショントゥイーンを使用した動画の作成させる。</li> <li>• インターネット上の画像の収集方法とそれを利用したオリジナル動画の作成させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• モーショントゥイーンの使用方法を学ばせる。</li> <li>• インターネットを利用した情報収集と著作権について学ばせる。</li> <li>• オリジナル作品を作成することで自己表現の方法を学ばせる。</li> </ul>		8	※提出物 • モーショントゥイーンを使った動画。
	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Adobe Photoshopを使用した静止画の加工。</li> <li>• シェイプトゥイーンを使用した動画の作成させる。</li> <li>• 動画の解説書を作成させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Adobe Photoshopを使用した静止画の加工方法を学ばせる。</li> <li>• 作った動画の解説書を作成する過程で自己表現の方法とプレゼンテーションの基礎を学ばせる。</li> </ul>		8	※提出物 • シェイプトゥイーンを使った動画。 • ワードを使用した解説書。
	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 作品の発表と相互評価をさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 動画を評価しあうことで、評価方法を学ばせるとともにコミュニケーション能力を高める。</li> </ul>		4	※提出物 • 相互評価表
二 学 期	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>• シェイプトゥイーンを使用した練習</li> <li>• 学校HPのバナー作成①</li> <li>• 企画書、絵コンテの書き方を学ばせる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• オリジナル動画を作成する過程で、企画書、絵コンテを作ることで作品制作の流れを学ばせる。</li> </ul>		6	※提出物 • 1学期の振り返り練習 • 企画書、絵コンテ。
	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Adobe Photoshopを使用したロゴデザインの方法を学ばせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 依頼や状況に適合した企画の立案について学ばせる。</li> <li>• 文字による表現方法を学ばせることで、文字とデザインを使った表現方法を学ばせる。</li> </ul>		9	※提出物 • Adobe Photoshopで作成したロゴ
	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>• さまざまなテクニックを使ったバナー作成練習。</li> <li>• 学校HPのバナー作成②（資料収集・キャッチコピー・テキスト作成）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• キャッチコピーを考えることにより、伝えたいことをミニマムに表現する方法を学ばせる。</li> <li>• オリジナル画像を撮影または描くことで、目的にあった素材作成の方法を学ばせる。</li> </ul>		9	※提出物 • キャッチコピー • 企画書② • オリジナルの静止画
	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 学校HPのバナー作成③</li> <li>• pptを使ったプレゼンテーション資料の作成。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 依頼や状況に適合したバナーを作成することでマーケティング要素を含めた動画作成を学ばせる。</li> <li>• 作品のプレゼン案とpptの使用技術を学習させる。</li> </ul>		4	※提出物 • さまざまなテクニックを活用した動画
三 学 期	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>• pptを使ったプレゼンテーション資料の作成と発表・相互評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• クライアントやコンシューマを意識することで、説得力を持ったプレゼンテーションの技法を学ばせる。</li> </ul>		6	• pptを使用した資料 • 相互評価表
	2				8	
	3				2	
年間授業 時間数計	70		1学期 26	2学期 28	3学期 16	
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 映像の目的、手段、効果について十分に理解させ、実務に生かせる実力をつけさせる。</li> <li>• 情報収集や作品制作にあたり、人権や著作権等に関して十分に留意させる</li> </ul>					
評価の観点					評価方法	
関心・意欲・態度	一つひとつの課題について提出をし、工夫を施しているか。					<ul style="list-style-type: none"> <li>• 出席、授業への取り組み方、提出状況、提出物等を総合的に判断し、評価する。</li> </ul>
話す・聞く能力	魅力あるadebe Flash動画が作成できているか 説得力を持ったプレゼンテーションができていないか 他人の作品、プレゼンテーションが正しく評価できているか Microsoft Powerpointを使用し、説得力のあるプレゼンテーション資料が作成できたか					
読む能力	評価なし					
知識・理解	Adobe Flash、Adobe Photoshop、Microsoft Powerpointの各ソフトの利用技術が身についているか。					